



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社今仙電機製作所

上場取引所 東名

コード番号 7266 URL <http://www.imasen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 櫻井孝充

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 奥田朋近

TEL 0568-67-1211

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日

配当支払開始予定日

2019年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	56,387	5.6	1,388	18.4	1,390	18.3	815	27.3
2019年3月期第2四半期	59,744	5.9	1,701	51.7	1,701	58.1	1,122	46.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 667百万円 ( %) 2019年3月期第2四半期 373百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	39.23	
2019年3月期第2四半期	53.96	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	82,071	51,032	61.8	2,438.33
2019年3月期	84,151	50,676	59.8	2,421.26

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 50,746百万円 2019年3月期 50,347百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		16.00		16.00	32.00
2020年3月期		16.00			
2020年3月期(予想)				17.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	112,000	5.5	3,000	19.8	3,100	16.0	2,100	15.1	100.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	21,341,152 株	2019年3月期	21,341,152 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	529,319 株	2019年3月期	547,393 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	20,799,784 株	2019年3月期2Q	20,793,858 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などにより、底堅く推移しました。海外においては、米国では緩やかな回復基調で推移したものの、中国では貿易摩擦の影響などにより減速傾向が見られ、先行き不透明な状況が続いています。

当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は56,387百万円（前年同期比5.6%減）、営業利益は1,388百万円（前年同期比18.4%減）、経常利益は1,390百万円（前年同期比18.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は815百万円（前年同期比27.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (a) 自動車部品関連事業

自動車部品関連事業につきましては、北米、中国での減産などにより、売上高は54,486百万円（前年同期比5.9%減）となり、営業利益は1,401百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

#### (b) ワイヤハーネス関連事業

航空機関連の受注が増加したことにより、売上高は1,377百万円（前年同期比3.4%増）、営業損失は12百万円（前年同期は31百万円の損失）となりました。

#### (c) 福祉機器関連事業

電動車いすの販売が増加したことなどにより、売上高は523百万円（前年同期比3.0%増）、営業損失は6百万円（前年同期は19百万円の損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (イ) 資産

当第2四半期末における総資産は、82,071百万円（前期末比2,079百万円の減少）となりました。流動資産は、現金及び預金の減少（243百万円）、棚卸資産の減少（485百万円）などにより、52,418百万円（前期末比1,392百万円の減少）、固定資産は、有形固定資産の減少（536百万円）などにより、29,652百万円（前期末比687百万円の減少）となりました。

##### (ロ) 負債

当第2四半期末における負債は、31,039百万円（前期末比2,436百万円の減少）となりました。流動負債は、電子記録債務の減少（584百万円）などにより26,470百万円（前期末比1,105百万円の減少）、固定負債は、長期借入金の減少（1,080百万円）などにより4,568百万円（前期末比1,330百万円の減少）となりました。

##### (ハ) 純資産

当第2四半期末における純資産は、51,032百万円（前期末比356百万円の増加）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、3,411百万円（前年同期比16.1%減）、投資活動に使用した資金は、798百万円（前年同期比41.8%減）、財務活動の結果減少した資金は、2,075百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

この結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は11,964百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,411百万円の増加となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が1,307百万円、減価償却費が2,230百万円であったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、798百万円の減少となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が1,596百万円であったものの、定期預金の減少額が867百万円であったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,075百万円の減少となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出が686百万円、リース債務の返済による支出が652百万円、短期借入金の純減額が340百万円であったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、国内における海外向け売上減少に伴う利益減少や為替の影響などから、前回発表予想を下回る見込みとなりましたので、2019年5月13日に公表しました業績予想を修正いたします。

詳細は本日公表しております、業績予想の修正に関するお知らせをご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,208	12,964
受取手形及び売掛金	18,990	18,911
電子記録債権	6,885	6,892
たな卸資産	12,097	11,611
その他	3,133	2,517
貸倒引当金	△503	△479
流動資産合計	53,811	52,418
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,655	7,504
機械装置及び運搬具(純額)	6,382	6,069
その他(純額)	10,052	9,979
有形固定資産合計	24,091	23,554
無形固定資産		
その他	542	529
無形固定資産合計	542	529
投資その他の資産		
投資有価証券	5,000	4,768
その他	778	862
貸倒引当金	△71	△62
投資その他の資産合計	5,707	5,568
固定資産合計	30,340	29,652
資産合計	84,151	82,071
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,158	10,523
電子記録債務	6,629	6,045
短期借入金	2,510	2,521
未払法人税等	423	337
賞与引当金	1,202	1,210
製品保証引当金	472	482
その他	6,179	5,349
流動負債合計	27,576	26,470
固定負債		
長期借入金	1,913	833
退職給付に係る負債	2,154	2,180
その他	1,830	1,553
固定負債合計	5,898	4,568
負債合計	33,475	31,039

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,297	6,297
資本剰余金	6,049	6,052
利益剰余金	35,478	36,029
自己株式	△441	△427
株主資本合計	47,382	47,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,719	1,579
為替換算調整勘定	1,234	1,205
退職給付に係る調整累計額	10	9
その他の包括利益累計額合計	2,964	2,794
非支配株主持分	329	286
純資産合計	50,676	51,032
負債純資産合計	84,151	82,071

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	59,744	56,387
売上原価	53,360	50,880
売上総利益	6,383	5,507
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,535	1,315
給料手当及び賞与	1,118	1,073
賞与引当金繰入額	184	175
退職給付費用	43	42
減価償却費	139	87
その他	1,661	1,425
販売費及び一般管理費合計	4,682	4,119
営業利益	1,701	1,388
営業外収益		
受取利息	72	80
受取配当金	76	81
その他	165	157
営業外収益合計	314	318
営業外費用		
支払利息	190	217
為替差損	80	70
その他	43	28
営業外費用合計	314	317
経常利益	1,701	1,390
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産処分損	7	18
投資有価証券評価損	—	65
特別損失合計	7	83
税金等調整前四半期純利益	1,694	1,307
法人税、住民税及び事業税	574	482
法人税等調整額	△43	△27
法人税等合計	530	455
四半期純利益	1,163	851
非支配株主に帰属する四半期純利益	41	35
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,122	815



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,163	851
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△136	△139
為替換算調整勘定	△1,400	△43
退職給付に係る調整額	△0	△0
その他の包括利益合計	△1,537	△183
四半期包括利益	△373	667
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△398	646
非支配株主に係る四半期包括利益	24	21

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,694	1,307
減価償却費	2,289	2,230
賞与引当金の増減額(△は減少)	24	8
受取利息及び受取配当金	△149	△161
支払利息	190	217
投資有価証券評価損益(△は益)	—	65
固定資産処分損益(△は益)	7	17
売上債権の増減額(△は増加)	776	△92
たな卸資産の増減額(△は増加)	△281	247
仕入債務の増減額(△は減少)	285	32
その他	△123	186
小計	4,714	4,059
利息及び配当金の受取額	142	155
利息の支払額	△192	△216
法人税等の支払額	△598	△587
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,066	3,411
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	41	867
有形固定資産の取得による支出	△1,414	△1,596
投資有価証券の取得による支出	△32	△34
その他	32	△34
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,372	△798
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	286	△340
長期借入金の返済による支出	△1,197	△686
リース債務の返済による支出	△590	△652
配当金の支払額	△332	△332
その他	△65	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,898	△2,075
現金及び現金同等物に係る換算差額	72	89
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	866	627
現金及び現金同等物の期首残高	10,912	11,337
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,779	11,964

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

米国会計基準を適用している連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」を適用しています。

本基準の適用により、約束した財又はサービスが顧客に移転された時点で、当該財又はサービスと交換に権利を得ると見込む対価を反映した金額で収益を認識しています。本基準の適用にあたっては、経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、累積的影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首より利益剰余金は67百万円増加しています。

(IFRS第16号「リース」の適用)

一部の在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間より、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを四半期連結貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しています。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の有形固定資産の「その他」が162百万円、流動負債の「その他」が13百万円及び固定負債の「その他」が148百万円増加しております。当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤー ハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	57,902	1,333	508	59,744	—	59,744
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	43	0	45	△45	—
計	57,903	1,376	509	59,789	△45	59,744
セグメント利益又は損失(△)	1,746	△31	△19	1,695	6	1,701

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤー ハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	54,486	1,377	523	56,387	—	56,387
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	32	0	32	△32	—
計	54,486	1,409	523	56,420	△32	56,387
セグメント利益又は損失(△)	1,401	△12	△6	1,381	6	1,388

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。